

[056] 語文研究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/10211>

出版情報：語文研究. 56, 1983-12-10. 九州大学国語国文学会
バージョン：published
権利関係：



学会彙報

▼昭和五十八年度第一学期講義題目(昭和58年4月～10月)

国語学

特講 国語学要論 迫野 助教授

演習 抄物資料 //

演習 国語史資料研究 //

特研 国語表記法の研究 鶴 教授

演習 万葉集卷十 (福岡女子大学) 添田 助教授

講義 方言の研究 (山口大学) 中野 教授

特講 天愚孔平伝 //

演習 風俗文選 //

演習 よだれかけ //

特研 近世文人伝 //

演習 現代文学作品研究 (教養部) 重松 教授

特研 近代文学研究の諸問題 //

講義 日本におけるフランス象徴主義——「海潮音」研究—— (教養部) 清水 教授

演習 平安和歌の諸問題 (福岡教育大学) 工藤 助教授

臨講 王朝和歌から中世和歌へ (立教大学) 井上 教授

国語学

特講 国語学要論——文法論—— 奥村 教授

演習 平曲 //

特研 国語学の諸問題 //

特研 アクセント史 //

特講 国語史 迫野 助教授

演習 抄物資料 //

演習 国語史資料研究 //

特研 国語表記法の研究 鶴 教授

演習 万葉集卷十 (福岡女子大学) 田尻 助教授

講義 方言の研究 (鹿児島大学) 宮地 教授

臨講 現代日本語 (大阪大学) 中野 教授

特講 天愚孔平伝 //

演習 風俗文選 //

演習 在津紀事 //

特研 近世文人伝 //

演習 現代文学作品研究 (教養部) 重松 教授

特研 近代文学研究の諸問題 //

演習 近代作家論 //

特研 近代文学研究の諸問題 (熊本大学) 金原 教授

演習 江吏部集 (教養部) 清水 教授

講義 蒲原有明の象徴詩 (福岡教育大学) 工藤 助教授

演習 平安和歌の諸問題

▼昭和五十八年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

昭和58年6月5日(日)

研究発表題目

「武道伝来記」について

——善と悪の視点から——

南畝・銅脈以前の狂詩

——評判記狂詩とその周辺——

宮沢賢治の短歌

中原中也のダダイズム詩

——「ノート1924」を中心に——

檀一雄初期作品について

「唐音和解」の国語学的研究

岡嶋冠山の唐話学

近世の長編紀行

インドネシアの日本語教育

「伊勢物語」十三・十四・十五段を考える——「みやび」と

「ひなび」との出会いを中心として——

安永美恵

宮崎修多

龍佳花

松下博文

長野秀樹

岡島昭浩

崎村弘文

板坂耀子

田尻英三

吉田達

▼第三十三回西日本国語国文学会

於佐賀大学 昭和58年10月8日(土)～9日(日)

公開講演題目

蕪村の立場

「夕霧」論

研究発表題目

岡嶋冠山の訳語

田中道雄

目加田さくを

大橋百合子

久留米崎門学派開書の地域共通語

方言のアスペクト

中原中也詩における幼児の表象について

鍋島直條と寂源僧正

望月正道

木部暢子

中原豊

井上敏幸

(九州大学関係者のみ)

▼卒業論文構想発表会 於文学部会議室 昭和58年11月21日(月)

昭和五十九年度九州大学国語国文学会

総会並びに研究発表会のお知らせ

日時 昭和五十九年六月三日(日)午前九時半より

場所 九州大学文学部

※研究発表御希望の方は、発表題目を明記の上、九州大

学国語国文学会宛、昭和五十九年五月十日までにお申

し込み下さい。

原稿募集について

「語文研究」は年二回、六月・十二月の刊行を原則とします。

原稿の締切はそれぞれ一月末日・七月末日となっております。

期限厳守の上、奮って御投稿下さい。